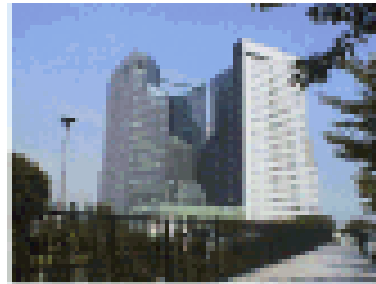


## 両立支援を推進する制度充実と社内風土の醸成

### 株式会社PFU

#### 企業概要

設立：昭和62年（1987年）  
所在地：神奈川県川崎市幸区（東京本社）  
石川県かほく市（石川本社）  
事業内容：コンピュータ・通信機器、情報  
処理、ソフトウェア関連  
従業員数：2,000人  
（男性1,827人、女性173人）  
一般事業主行動計画策定 有



東京本社(川崎市)



#### 取組のきっかけ

- 1992年に育児休職規程を制定。以後、子育てしながら継続して働くことができる職場環境の構築のため、社内制度の基盤づくりを推進。
- 2004年7月に次世代育成支援対策推進法に基づく行動計画を達成するため、「仕事と家庭の両立支援」労使協議会を発足。
- 2005年9月「石川県ワークライフバランス企業知事表彰 優良企業賞」、同年10月「ファミリー・フレンドリー企業表彰 石川労働局長賞」を受賞。
- 2007年8月に次世代育成支援対策推進法に基づく認定企業となる。

#### 取組状況

- 「仕事と家庭の両立支援」労使協議会にて、ワーク・ライフ・バランスに関する取り組みを継続的に実施。
- 男性の育児休職取得促進への取り組み  
有給の短期間の育児休職制度を導入。制度導入後3年間で「8名」の利用実績あり。
  - 短時間勤務制度の拡充  
育児休職復職後1か月以内は「4時間」、3歳の誕生日以降最初の3月末まで「6時間」、小学校3年生の3月末まで「7時間」の短時間勤務が可能。過去3年間に男4名、女23名の取得実績あり。
  - 年次休暇取得促進への取り組み  
年次休暇取得促進の啓発活動を通じて、2年間で取得率10%向上を実現。
  - 家族手当の見直し  
「ファミリーアシスト給付」制度に移行、支給額や対象者を見直し、子供への給付手厚くした。  
（特に第三子以降を増額）
  - 不妊治療を目的とした年次休暇以外の有給休暇の導入。
  - 社内イントラネットに専用のホームページを立ち上げ、「出産・育児」に関する社内制度のアピールおよび「次世代ニュース」発行による定期的な啓発活動を推進。
  - 「ワーク・ライフ・バランス写真コンクール」や「男性社員の育児体験記の募集」等、全社員参加型の啓発活動を実施。
  - 地球温暖化防止活動とワーク・ライフ・バランスの推進を目的とした「全社ECO定時退社日」の設定・運用を実施。

#### 社員の声

##### 【育児休職取得者の声】

- 難しい手続や申請もなく、有給で気軽に育児に参加できるありがたい制度。男性も、育児に専念できる機会を持つことは、非常に貴重なことだと思います。（男性）
- 子育てに専念できた育児休職の期間は、私にとって一生の宝物となりました。これも安心して休職を取得できる仕組みと職場環境のおかげです。（女性）

#### 効果と課題

- 【効果】○ 人材確保（定着率の向上、新卒採用数の充足）や社員のロイヤリティ向上（社内風土の醸成）に繋がった。
- 企業イメージの向上に寄与。
- 【課題】○ 介護に従事する社員へのサポートを目的とした、一層の社内制度の充実